

令和4年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

道路河川管理課

1 施設の概要等

施設名	広島県宮鍛冶駐車場		
所在地	福山市鞆町鞆字鍛冶町 150 番 43 外		
設置目的	福山市鞆町における県道の交通の混雑を緩和するため		
施設・設備	駐車場 (230 台)		
指定管理者	2 期目	H31. 4. 1～R6. 3. 31	公益社団法人福山観光コンベンション協会
	1 期目	H29. 2. 15～H31. 3. 31	公益社団法人福山観光コンベンション協会

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	2 期	R4	23,800 台	20,070 台	4,689 台
R3		23,800 台	15,381 台	24 台	△8,419 台 (64.6%)
R2		23,800 台	15,357 台	△4,039 台	△8,443 台 (64.5%)
R1		23,800 台	19,396 台	4,954 台	△4,404 台 (81.5%)
1 期平均 H28～H30		18,400 台	14,442 台	—	△3,958 台 (78.5%)
	H27 (導入前)	—	—	—	—
増減理由	新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことによる観光客数の増加				

※ 平成 28 年度は平成 29 年 2 月 15 日から開始

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	アンケートボックスの設置	施設利用者等：0 件
	【主な意見】	【その対応状況】
	該当なし	引き続き、清掃や植栽の維持管理を適切に行い、利用者が快適に利用できるように努める。

4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次業務報告書
	日報 (必要随時)	○ 苦情、事故等について随時報告
管理運営会議 (3 月に実施)	【特記事項等】 令和 4 年度においても、周辺地域への観光車両が増加するゴールデンウィーク期間中には施設の利用台数が増加しており、設置目的である渋滞緩和に貢献している。	
現地調査 (2 月に実施)	【指定管理者の意見】 引き続き、福山市や地元関係者と連携を図り、施設が立地する鞆の浦の観光資源を発掘して観光客数増につなげることにより、施設の利用促進を図る。	
	【県の対応】 令和 5 年度のゴールデンウィークにおいても、令和 4 年度と同等の観光客数になることを想定し、令和 4 年度と同様の交通誘導対策を実施した。	

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	2期	R4	8,906		1,188	料金 収入 (決算額)	該当なし	
R3			7,718	90					
R2			7,628	△1,954					
R1			9,582	4,276					
1期平均H28～H30		5,306	—						
H27(導入前)		—	—						

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R4 決算額	R3 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	8,906	7,718	1,188	施設管理費の増
		料金収入	0	0	0	
		その他収入	0	0	0	
		計(A)	8,906	7,718	1,188	
	支出	人件費	1,568	1,691	△123	配置職員の変更による減
		光熱水費	1,298	1,297	1	
		設備等保守点検費	1,925	1,925	0	
		清掃・警備費等	2,973	1,788	1,185	交通誘導員の増
		施設維持修繕費	63	401	△338	修繕工事の減
		事務局費	803	459	344	印刷製本費の増
		その他	0	0	0	
	計(B)	8,630	7,561	1,069		
	収支①(A-B)		276	157	119	
	自主事業 (※)	収入(C)	173	140	33	
支出(D)		82	73	9		
収支②(C-D)		91	67	24		
合計収支(①+②)		367	224	143		

※ 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画、主な取組、新たな取組など)	県の評価
施設の 効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	鞆町内でのイベント実施時期には、交通誘導員が駐車場に適切な誘導を行うなど、交通混雑の緩和に努めた。	駐車場周辺の県道では、交通混雑緩和のため、適切に業務が実施されている。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	駐車場を利用する観光客が周辺の目的地へスムーズに到達できるよう、観光パンフレットを設置するなど、利用者サービスの向上に取り組んだ。	観光客による利用が多い施設であるという特性を踏まえた取組みがなされており、適切に利用サービスの向上が図られている。
	○業務の実施による、施設の利用促進	イベント等への観光宣伝ブースの出版やSNSの活用により、施設が立地する鞆の浦の観光情報を発信するなど、施設の利用促進に努めた。	観光地に立地する施設であるという特性を踏まえた取組みがなされており、適切に施設の利用促進が図られている。
	○施設の維持管理	利用者の安全及び施設的美観が確保されるよう、施設の日常点検を徹底するとともに、清掃等の駐車場管理業務を実施した。	修繕については、安全面や利用者に支障をきたすものを最優先に実施されており、適切に施設の維持管理がなされている。
管理の 人的物的 基礎	○組織体制の見直し	事業計画書に定めるとおり、業務に必要となる人員や資格者を配置するとともに、緊急時の連絡や指揮命令システムを整理し、速やかかつ適切な業務執行体制を確保した。	利用者等からの苦情やトラブルは発生しておらず、適切にサービスの提供がなされている。
	○効率的な業務運営	業務の一部を外部委託する場合は、包括発注や相見積もりを実施するなど、経費の節減に努めた。	指定管理者が管理する他の施設に係る管理業務との包括発注を行うなど、経費の節減に取り組まれている。
	○収支の適正	管理業務を適切に実施しながら、経費節減の取組を継続的に実施した。	業務が適切に実施されるよう、適正な収支の確保に継続的に取り組まれている。
総括		事業計画書に定めた施設の管理運営業務を適切に実施した。	施設の特性を踏まえ、設置目的に沿った適切な管理運営が実施されている。

8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和5年度)	日常点検の徹底に努めるとともに、「県有施設安全確保ガイドライン」によるチェックリストにより施設の定期点検を行い、利用者の安全確保に努めていく。	施設利用者の利便性や安全性確保を図りつつ、施設の点検状況を踏まえた計画的な施設の修繕・更新を行っていく。
中期的な対応	施設の点検状況を踏まえ、施設の機能維持を図るための計画的な修繕及び更新について、県と協議していく。	施設利用者の利便性や安全性確保を図りつつ、施設の点検状況を踏まえた計画的な施設の修繕・更新を行っていく。